

# 参考資料

- 1 第二次福山市環境基本計画（第1期計画）の成果
- 2 本計画の策定体制
- 3 検討経過
- 4 福山市環境審議会
- 5 福山市地球温暖化対策協議会
- 6 福山市環境保全推進委員会
- 7 福山市の環境
- 8 アンケート調査結果の概要
- 9 福山市の環境政策の流れ
- 10 第二次福山市環境基本計画（第2期計画）（素案）  
についての意見募集
- 11 第二次福山市環境基本計画（第2期計画）とSDGs  
の関係について
- 12 福山市環境基本条例
- 13 環境指標一覧

# 1 第二次福山市環境基本計画（第1期計画）の成果

計画期間



2019年度（平成31年度）～2022年度（令和4年度）※基本目標1

2019年度（平成31年度）～2023年度（令和5年度）※基本目標2～5

望ましい環境像

基本目標

みんなで創り 未来につなぐ  
豊かな自然と快適な暮らしが  
調和したまち 福山  
持続可能な社会の実現をめざして

基本目標1 低炭素社会の構築（気候変動対策）

基本目標2 循環型社会の構築

基本目標3 地域環境の保全

基本目標4 自然共生社会の構築

基本目標5 持続可能な社会を担う人づくり

## 基本目標1

低炭素社会の構築  
（気候変動対策）

- ・市内の温室効果ガスの排出量は、やや減少の傾向は見られていますが、数値目標を達成していません。
- ・「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、市民、事業者、行政が一体となり、一層の取組を推進していく必要があります。

## 基本目標2

循環型社会の構築

- ・ごみの排出量は近年、減少傾向にありますが、リサイクル率は横ばいとなっており、リサイクルの取組を強化する必要があります。
- ・超高齢社会等に対応したごみ処理体制モデル事業を踏まえた本格運用後の効率的な収集体制の構築が必要です。

## 基本目標3

地域社会の保全

- ・近年は微小粒子状物質（PM2.5）が環境基準を達成するなど改善傾向ですが、大気汚染物質である光化学オキシダントについては、環境基準を達成していません。
- ・公害苦情に係る相互理解の促進に関する意見交換ができる機会の設定が必要です。

## 基本施策

- 温室効果ガスの排出抑制
- 低炭素型のまちづくりの推進
- 気候変動による影響への適応

- 3Rの推進
- 廃棄物の適正処理
- 廃棄物処理体制の確保

- 生活環境の保全
- 快適な住環境の形成

- 生物多様性の保全
- 里山・里地・里海の保全

- 環境学習・環境教育，環境啓発の推進
- 環境コミュニケーションの推進

### 基本目標4

自然共生社会の保全

- ・ 森林・農地の利用低下，担い手の減少などにより荒廃が進み，里山里地における活動の縮小によって自然の恵みが利用されず，自然環境の悪化や衰退を招いています。
- ・ 地域全体で森林整備に取り組める地域へ働きかけを行い，まとまりのある森林整備を実施し，地域団体への支援を継続・拡充する必要があります。

### 基本目標5

持続可能な社会を担う人づくり

- ・ 様々な媒体を活用し，年間を通して環境啓発を行っており，「環境問題に関心を持っている人の割合」が市民全体で9割を超えています。
- ・ 環境分野だけでなく，他分野も巻き込んで事業を進めることが必要になってきます。市民・事業者などのあらゆる主体と連携し，環境に対する意識を強化する施策を重点的に実施する必要があります。